



ひしのみだより

ひしのみこども園ホームページは <https://hishinomi.asahigakuen.ac.jp/>
検索キーワードは「ひしのみこども園」「ひしのみブログ」など。
特に「ひしのみブログ」をご覧ください。子どもたちが元気いっぱいです。



あけましておめでとうございます

「新しい年を迎えて」～新しい年に夢と希望を～

ひしのみこども園職員一同



本年も子どもたち、そしてご家族の皆様にとって素晴らしい一年となります。すこすこを職員一同心からお祈り申し上げます。

ひしのみこども園では、93名の子どもたちと29名の職員で、希望と夢が詰まった新春を迎えました。どうぞ本年もこれまで同様にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

三学期は、一年間の大切な締めくくりの学期となります。コロナウィルス感染症予防に努めながら、これから進級や小学校入学に向けて、一人一人の夢と期待に寄り添いながら実りある学期になりますように、充実した日々を重ねていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

【今年の干支は？】令和5年(2023年)の「癸卯(みずのと・う)」の特徴は？



2023年は十干が「癸(みずのと)」、十二支が「卯(う)」の年にあたるので、干支は「癸卯(みずのと・う)」です。「癸(みずのと)」は、“物事の終わりと始まり”という意味の他、「揆(はかる)」という文字の一部であることから「種子が計ることができるほどの大きさ、春の間近でつぼみが花開く直前」という意味があるそうです。「卯(う)」はもともと「茂」という字が由来といわれ「春の訪れを感じる」という意味、また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があるといわれています。

このことから、2023年は、厳しい冬を越え、「これまでの努力が、開き、実り始める」ステージということでしょうか。

2023年の卯年は、コロナを克服し、大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になって欲しいですね。子どもたちもすくすくと大きくなり、子どもの成長を感じ、新たなすばらしい発見や喜びもあることと思ひます。今年も保護者のみなさまにとって良い年になることでしょうか。



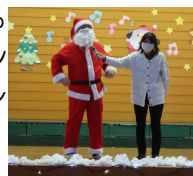
“おもちつき”12月13日(火)、“オペレッタ”15日(木)、“クリスマス会”16日(金)



12月13日はおもちつき。“日本の伝統行事を味わう”を大きな目的として、餅つき体験やついたお餅をいただきました。ひしのかの会の役員さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。子どもたちも餅つき体験ができた、お餅を食べたり等とても満足していましたよ。



また15日は、佐賀女子高生(保育コース)のお姉さんによるオペレッタ“おむすびころりん”。さらに16日は“クリスマス会”。クリスマス会では、まず12月生まれのお友だちの誕生日をお祝いし、次に佐賀女子短期大学(子ども保育コース)のお姉ちゃん先生によるオペレッタ“大きなカブ”。そして最後はクリスマス会。サンタさんからはプレゼントをもらったり、教室では先生から、一人一人にプレゼントがあったりと、子どもたちはしっかりと楽しむことができましたよ。



12月の第3週は子どもたちにとって、とても楽しい週となりました。